

2021

発行日 毎月1日 通算発行 428号

12



協会報

今月のトピックス
令和3年度市町要望活動の実施

最近の完成工事から
一般国道249号黒島道路完成

石川県土木部道路建設課



《石川の工芸シリーズ④》

金沢市立安江金箔工芸館蔵

ぞうかんおぼろぎんかきゅうば
象嵌 籠 銀花器「夕映え」

なかがわ まもる
中川 衛【昭和22(1947)年】重要無形文化財保持者（彫金）

制作年／平成23(2011)年 サイズ／幅30×奥行16×高さ22cm 技法／彫金
ニューヨーク摩天楼で見た印象的な夕暮れの風景に触発され、そのイメージをデザイン化した作品。籠銀（おぼろぎん）は銀と銅の合金。銀の比率が25%程度になるため「四分一（しぶいち）」とも呼ばれ、黒味を帯びた独特の色合いが江戸期を中心に人気を呼んだ。（金沢市立安江金箔工芸館 吉田伸宏）

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS 12



◀石川の工芸シリーズ④④▶
そうがねおぼろぎん か き ゆうば
 象嵌 龍 銀花器「夕映え」
 中川 衛 (なかがわ まもる)

1	今月のトピックス	2
	令和3年度市町要望活動の実施	2
2	最近の完成工事から	4
	一般国道249号黒島道路完成	
	石川県土木部道路建設課	4
3	令和3年度「優良建設功労者」・「優良建設工事」知事表彰等の紹介	6
4	雇用改善コーナー	8
	翠星高校建設業出前講座・現場見学会の開催	8
5	県内建設企業の財務内容の特徴	9
	～『建設業の財務統計指標 令和2年度決算分析』より～	
	東日本建設業保証(株) 石川支店	9
6	地区協会コーナー	10
	津幡町「興津残土処理場」 ～当初計画量達成にご利用者さまへの感謝～	
	河北都市土建協同組合	10
	志賀中学校で職業人講話	
	(一社)羽咋都市建設業協会	11
7	今月の「輝き！」さん No.81	12
	株式会社竹松組 山平陽登さん	12
8	協会だより	13
	建設キャリアアップシステム (CCUS) 説明会の開催	13
	委員会の開催	13
	土木委員会	
	役員会の開催	13
	施工対策部会工事現地検討会の開催	14
	「石川県土木部との意見交換会」の開催	14
	建築委員会	
	能登地区合同建築委員会の開催	15
	加賀地区合同建築委員会の開催	15
	北陸地方整備局営繕部との建築工事懇談会の開催	16
	土地改良委員会	
	県央農林総合事務所との意見交換会の開催	16
	家畜伝染病防疫訓練「埋却作業実地訓練」への参加 (主催：石川県、(公社)石川県畜産協会共催)	17
	農林水産部長並びに農林総合事務所長への施策提案	17
	広報・研修委員会	
	全体会議の開催	18
	建設青年委員会	
	見学会の開催	18
	建設技術研修所	
	建設業経営講習会の開催	19
	建設業税財務講習会の開催	19
9	石川県土木施工管理技士会だより	20
	第2回役員会の開催	20
10	国土交通省、建設産業人材確保・育成推進協議会 主催	21
	令和3年度「私たちの主張」応募作品の紹介	
	「私が望む建設業」 兼六建設株式会社 田畑祐斗	21
	「人に喜ばれる仕事」 株式会社高田組 本間幸星	22
11	業界時報	23
	労働災害発生状況	23
	令和3年度 建設工事受注高調 (元請)	23
12	会員の異動	24
	新社長紹介	24
13	県協会からのお知らせ	24
14	地区協会からのお知らせ	25

今月のトピックス

令和3年度市町要望活動の実施

県協会は、地区協会と合同で市長、町長へ要望活動を行いました。今年度は、11月8日、9日に能登地区、11月25日にかほく地区、11月22日、24日、26日に加賀地区と延べ6日間にわたり県内18の市町を訪問し、業界の実情を訴えるとともに直面する課題などについて意見交換を行いました。

県協会からは平櫻会長、中市副会長と山岸専務、各地区協会からは会長、副会長、理事の方々が参加し、市町の首長または副市町長、及び関係部課長に要望書を提出致しました。

要望の主な内容は、

1. 公共事業予算の持続的・安定的な確保
2. 防災・減災、国土強靱化対策の着実な推進（予防保全対策含む）
3. 地元建設業者の受注機会の確保
4. 改正担い手3法に基づいた適正な入札・契約制度の実施
5. 情報共有システムの積極的な活用
6. 除雪体制を維持するための支援拡充

など上記6項目一。

要望に際して、近年全国で記録的な自然災害が多発、激甚化し、住民の生活を守るために地域建設業が「地域の守り手」として重要な役割を担っていることへの感謝の言葉をいただくとともに、今冬の除雪対応について協力のお願がありました。

公共事業について、予算の確保に向けて財務省や国土交通省等関係機関へ強く要望をされていること、今般のコロナ禍の厳しい財政状況の中でも、しっかりとした予算を確保し、計画的に事業を進めていく旨の力強いご発言をいただきました。協会からは、公共事業の推進に向け、しっかりと対応する旨お伝えをしました。

「防災・減災、国土強靱化のための5ヵ年加速化対策」についても、地域の住民の安全・安心を守るためにも計画に基づいた事業の実施について、適切に対応していく旨のご返答をいただきました。

さらに、地元建設業者への発注や、今般高騰する建設資材の価格への反映、予定価格の適切な設定についてもご理解をいただきました。発注・施工時期の平準化については、各市町の現状と令和6年度の国の平準化数値目標（0.8）をお伝えしたところ、関係部署と連携し、分散化目標の達成に向け、きちんと対応いただく旨のご返答をいただきました。

例年継続して要望している除雪体制を維持するための支援拡充の要請については、市町から除雪オペレーターの資格取得に際し、新たに補助金制度を創設するなど、積極的に取り組みを進められていることに対して、協会から感謝を申し上げます。

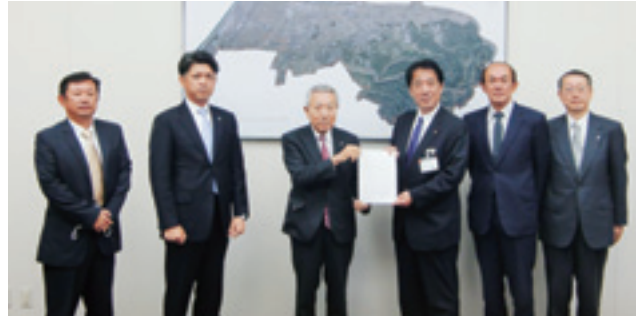
最後に、行政と建設業界が一体となって、「公共事業の推進」「担い手の育成・確保」に向けた取り組みを進めていこうとの力強い発言をいただき、改めて「地域の守り手」としての使命・役割を認識するとともに、協会としてもさらなる石川の発展に貢献すべく、社会基盤整備・維持管理・担い手対策の取り組みを進めていきたいと思っております。

○日程

11月8日(月)	11月9日(火)	11月22日(月)	11月24日(水)	11月25日(木)	11月26日(金)
穴水町	七尾市	野々市市	加賀市	内灘町	白山市
珠洲市	中能登町		小松市	津幡町	
能登町	志賀町		能美市	かほく市	
輪島市	宝達志水町		川北町		
	羽咋市				



宮橋小松市長へ



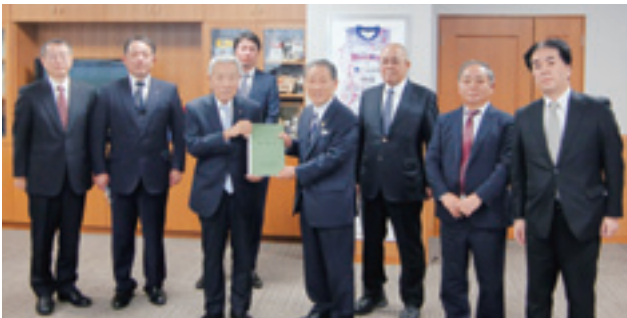
井出能美市長へ



栗野々市市長へ



山田白山市長へ



油野かほく市長へ



寶達宝達志水町長へ



茶谷七尾市長へ



宮下中能登町長へ



大森能登町長へ



泉谷珠洲市長へ

最近の完成工事から

一般国道249号黒島道路完成

石川県土木部道路建設課

1 はじめに

一般国道249号は、七尾市を起点として能登半島を周遊する幹線道路であり、能登地域の観光や経済、そして沿線住民の生活を支える道路であるとともに、本県の広域幹線道路整備の基本方針である「ダブルラダー輝きの美知（みち）」構想の南北幹線に位置付けられる重要な路線です。

このうち、輪島市門前町黒島町地内は、能登で唯一となる国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、多くの観光客が散策する地区であるものの、歩道がないことに加え、急カーブで幅員が狭いため、観光バスなどの大型車が対向車線にはみ出すおそれがあるなど、安全性が十分に確保されていない状況でした。

このため、平成26年度より、歩道の新設と海側に道路を拡幅する整備に着手し、11月21日(日)に完成供用する運びとなりました。



図-1 位置図

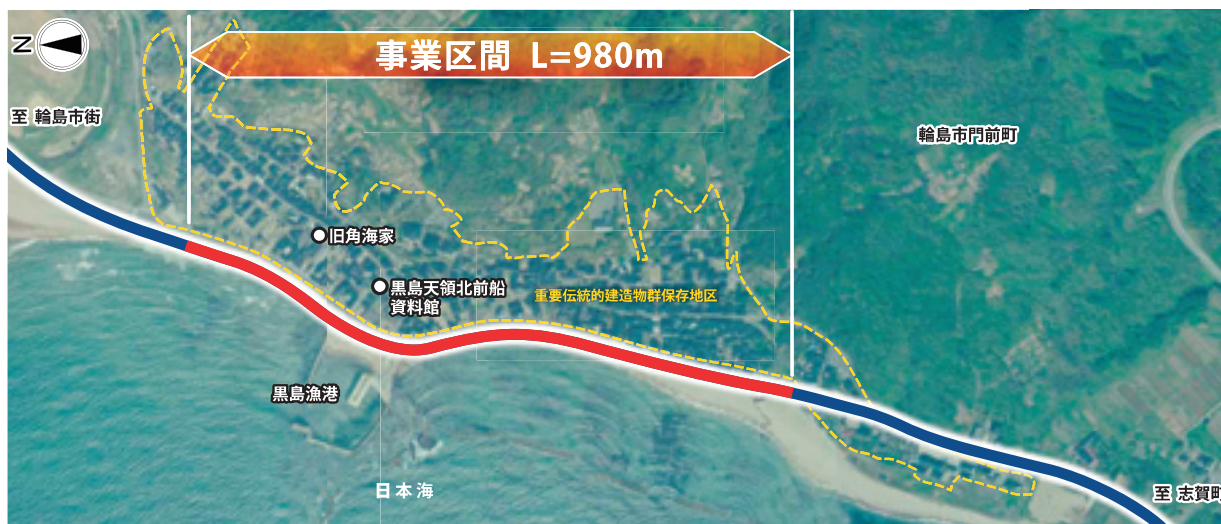


図-2 事業箇所図



写真-1 黒島町のまちなみ



写真-2 急カーブで大型車が対向車線にはみ出す様子

2 事業概要

路線名：一般国道249号 黒島道路

事業箇所：輪島市門前町黒島町 地内

事業期間：平成26年度～令和3年度

延長：L=980m

道路規格：第3種第3級

幅員：W=6.0(11.0)m

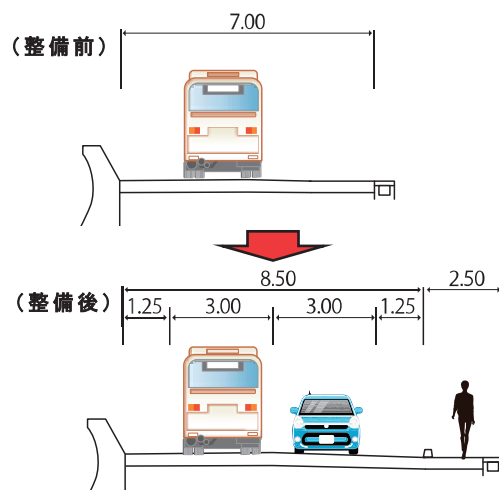


図-3 整備前後の標準断面

3 整備効果

本道路の完成により、地域住民の安全で安心な交通の確保はもとより、隣接する国の重要伝統的建造物群保存地区である黒島地区へのアクセス性や観光客の回遊性が高まるとともに、總持寺祖院や琴ヶ浜泣き砂パークなどの門前エリアの観光地をはじめ、奥能登地域の観光地を周遊する道路として、その機能がより一層強化されることとなりました。

4 おわりに

令和3年11月21日(日)には、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で、来賓の方々や工事に携わった関係者に出席いただいて本道路の完成式が開催されました。

輪島市門前地域においては、今回の黒島道路の他、これまでに赤神地内や大泊地内などで整備を完成させ、人家連担部における歩道整備や急カーブ区間の解消など、地域の安全・安心な交通の確保に努めてきました。今後もより一層の利便性向上を目指して、整備に取り組んでいくこととしています。

最後に、本道路の整備に多大なるご尽力賜りました関係各位には、心から感謝を申し上げます。



写真-3 整備後の黒島道路



写真-4 完成式 鏡開き

令和3年度「優良建設功労者」・「優良建設工事」知事表彰等の紹介

令和3年度国土と交通等に関する知事表彰式が、11月10日(水)午後2時から石川県庁において行われ、建設関係者から多くの個人・団体・企業が表彰されました。(一社)石川県建設業協会関係の優良建設功労者及び優良建設工事並びに優良建設工事に係る優良建設技術者(各総合事務所長等表彰)をここに紹介しその功労に敬意を表します。

【優良建設功労者】



小川廣行 氏
小川建設株式会社
取締役会長



麿香敏信 氏
株式会社麿香重機建設
代表取締役



藤内拓朗 氏
橋建設株式会社
代表取締役専務

【優良建設工事】

【土木部発注分(会社名及び工事名)】

株式会社高田組

金沢城公園整備工事(鼠多門橋)

株式会社江口組

主要地方道 金沢美川小松線 地方道改築工事(函渠工その3)

石田工業株式会社

主要地方道 志賀富来線 橋りょう補修(防災・安全)工事(水の潤橋)(耐震補強工)

白山建設株式会社

江津小谷 通常砂防工事(2号堰提工)

加賀建設株式会社

金沢港 改修(防波堤(北))工事(その1)

大三建設株式会社

都市計画道路 臨港線 無電柱化推進(防災・安全)工事(管路工2工区)

西村建設株式会社

主要地方道 金沢田鶴浜線 地方道改築工事(改良13工区)

小倉建設株式会社

主要地方道 金沢田鶴浜線 地方道改築工事(改良12工区)

株式会社北都組

七塚海岸 侵食対策工事(人工リーフ2工区)

兼六・松浦・ほそ川特定建設工事共同企業体

金沢城公園整備(鼠多門)工事(建築)

太陽工業株式会社

主要地方道 金沢田鶴浜線 地方道改築工事（舗装9工区）

【農林水産部発注分（会社及び工事名）】

高藤建設工業株式会社

令和2年度 県営林道開設事業 安谷線1工区 開設工事

株式会社山崎組

令和2年度 流木防止総合対策事業 原井谷地区 溪間工事

株式会社大河組

令和2年度 県営震災対策農業施設整備事業 津幡大池地区 堤体工事

和田内潜建株式会社

令和元年度 県営ほ場整備事業（機構関連型） 西谷内・古江地区 区画整理工事その2

寺西建設株式会社

令和元年度 県営ほ場整備事業（機構関連型） 天坂・久田地区 久田工区 区画整理工事

【優良建設技術者】

（土木部）

南加賀土木総合事務所長表彰	渡辺隆則（株式会社江口組）
石川土木総合事務所長表彰	本間澄人（白山建設株式会社）
県央土木総合事務所長表彰	樫下利春（大三建設株式会社）
	西田亮重（株式会社北都組）
	孫田吉広（株式会社高田組）
中能登土木総合事務所長表彰	喜多剛史（太陽工業株式会社）
	定免芳訓（小倉建設株式会社）
	西 智之（石田工業株式会社）
	濱田孝正（西村建設株式会社）
営繕課長表彰	津田幸大（兼六・松浦・ほそ川特定建設工事共同企業体）
金沢港管理事務所長表彰	木下芳彦（加賀建設株式会社）

（農林水産部）

南加賀農林総合事務所長表彰	山本巨次（高藤建設工業株式会社）
石川農林総合事務所長表彰	村下修平（株式会社山崎組）
県央農林総合事務所長表彰	高田利広（株式会社大河組）
中能登農林総合事務所長表彰	中矢勝彦（和田内潜建株式会社）
奥能登農林総合事務所長表彰	諸橋克能（寺西建設株式会社）



優良建設工事知事表彰受賞の皆さん

雇用改善コーナー

翠星高校建設業出前講座・現場見学会の開催

開催日時 令和3年11月10日(水) 10:50~15:40
 開催場所 石川県立翠星高等学校
 出席者 翠星高等学校:1年生19名(午前7名、午後12名)
 (一社)白山野々市建設業協会:青年委員会7名、事務局1名
 (一社)石川県建設業協会:事務局1名

概要

白山野々市建設業協会青年部は、「翠星高校建設業出前講座・現場見学会」を開催した。

当講座は、翠星高校環境科学コース環境設計分野(農業土木)を選択した1年生19名を対象に実施され、現場見学と職業講話の2部構成で実施された。

現場見学では、「金沢美川小松線地方道改築工事」の2か所の現場(改良工その3)(函渠工その1)を見学し、それぞれ現場代理人より工事概要等の説明を受けた。

職業講話では、今年3月に翠星高校を卒業した卒業生2名より、「建設業に入職した理由」「仕事に対するやりがいや苦勞」等について説明があり、その後意見交換を行った。

○見学現場

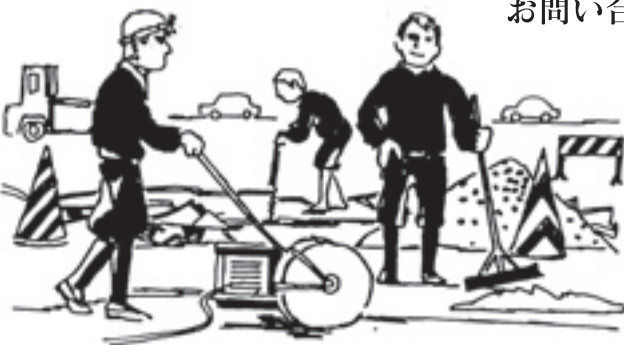
- ・金沢美川小松線 地方道改築工事(改良工その3)
- ・金沢美川小松線 地方道改築工事(函渠工その1)



不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン株式会社
 損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7787

FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20

中屋三井ビル2F

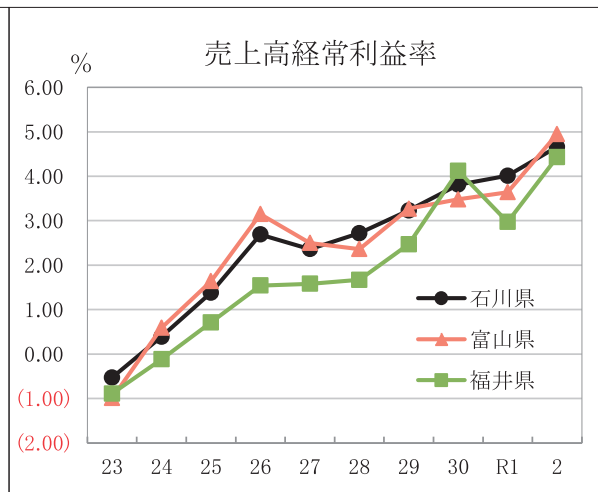
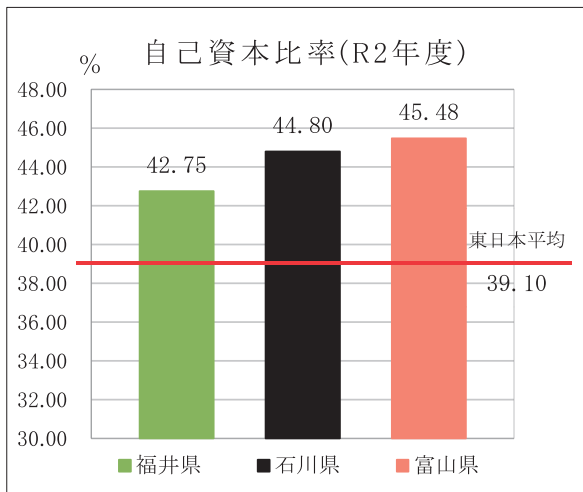
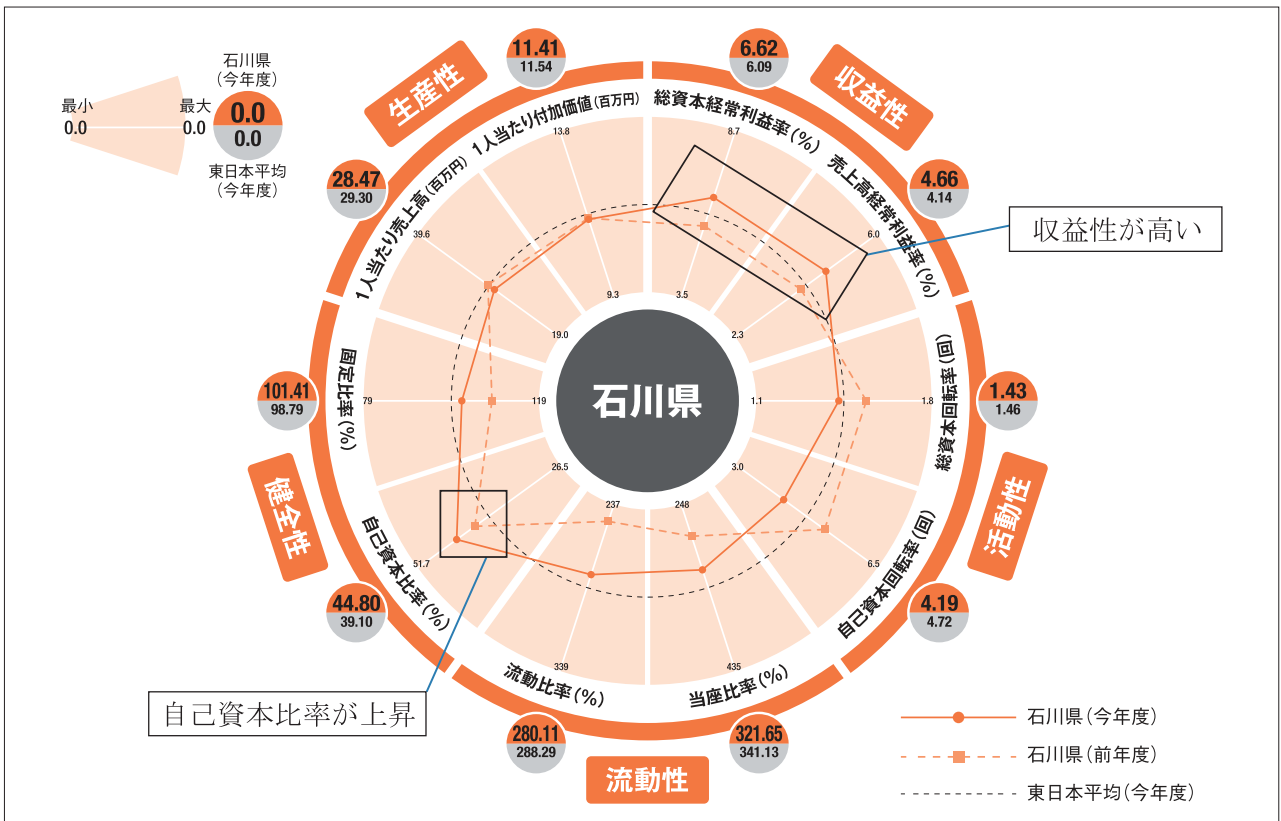
県内建設企業の財務内容の特徴

～『建設業の財務統計指標 令和2年度決算分析』より～

東日本建設業保証(株) 石川支店

【令和2年度の特徴】

- ・企業の収益力を総合的に表す「総資本経常利益率」、「売上高経常利益率」が前年度及び今年度の東日本平均を上回っています。
- ・総資本に対する自己資本の割合を表し、企業資本の調達源泉の健全性、資本蓄積の度合いを表す「自己資本比率」は、前年度より3.23ポイント上昇し、44.80%となっています。



出典：東日本建設業保証『建設業の財務統計指標』 <https://www.ejcs.co.jp/report/indicators.html>

注)『建設業の財務統計指標』は、東日本建設業保証(株)へ提出された決算書により、売上高別、地区別・都県別に経営指標をまとめたものです。令和2年度の石川県内の集計企業数は694社です。

地区協会コーナー

津幡町「興津残土処理場」 ～当初計画量達成にご利用者さまへの感謝～

河北郡市土建協同組合

平成28年1月、公共工事で発生する残土処理に対応していくため開設をさせて頂くも、序盤の2年間については、受入土量が極端に少なく、大変厳しい運営状況を強いられることとなった「河北郡津幡町興津地区畑地造成事業」の業務委託で進める「興津残土処理場」につきましては、厳しい状況下においても一貫して「安全性の確保」、「適処処理」及び「適正単価」を基本方針の三本柱とさせて頂きながら、地元興津地区との協定に基づく7年計画で細々と努力を積み重ねて参りました。



近年来「防災・減災、国土強靱化対策予算」の追い風にも支えて頂いた結果、令和3年度においても県央土木総合事務所並びに津幡土木事務所管内のほか、金沢港の大規模浚渫工事及び遠隔地（中能登土木事務所管内）からも多量の搬入実績を頂戴する等、ご利用頂きました皆様方のご尽力とご協力のお陰を持ちまして、この度、令和5年3月末の工期を前に当初計画処理量に到達する運びとなりました。



特に長期間にわたり、大変温かく大きなご理解を賜りました地元津幡町興津地区の皆様方並びに遠距離にもかかわらず他地区よりご搬入頂きました全てのご利用者様に対し、ここに改めまして深く感謝を申し上げます。

今後の事業継承にあたり、現在、細々ながら、受入れを継続させて頂くとともに「興津残土処理場の継続拡大計画」について、関係官庁との協議を進めております。今後とも「興津残土処理場」をより一層ご活用頂き、石川県全域からの土砂の受入れにご支援を賜りますようお願いいたします。

最後に興津残土処理場の当初計画達成のお礼のご報告をさせて頂きます。誠にありがとうございました。

◎興津残土処理場（河北郡津幡町地内）

（石川県全域からの土砂を受入れさせて頂いております。）

- 受入所在地 河北郡津幡町字興津キ29番地外
- 受入基準 建設副産物中の土砂（石川県全域）
- 申請者 河北郡市環境整備事業協同組合
代表理事 麿香敏信
- 連絡先 (076)288-3955（事務局 中村まで）



志賀中学校で職業人講話

(一社)羽咋郡市建設業協会

11月18日(木)、志賀町立志賀中学校1階ふれあいホールにおいて、2年生94人を対象に「職業人講話」が実施された。

職業人講話とは、「実際に現場で働く人」が講師として招かれ、生徒に生きた社会教育として製造業やサービス業など各種仕事内容や業界の実情を話す場のことで、本年は建設業界の職業人として初めて、地元、(株)稲岡建設の稲岡健太郎さんが招かれた。稲岡さんは、「建設業はどんな仕事」を中心に日常生活に必要なライフラインや道路・橋・鉄道・ビルなどの建設、また、災害・除雪対応などの地域の安全・安心の確保に携わる建設業の仕事内容について、クイズ形式の問題を交えて講話を行った。生徒からは興味深かったなどの感想があった。



稲岡健太郎氏



今月の「輝き！」さん

No. 81



株式会社竹松組 はると 山平陽登さん

所属：工事部

年齢：21歳

金沢市大浦町の株式会社竹松組本社に、「今月の輝きさん」山平陽登さんを訪ねました。

ーはじめに、あなたの会社について教えてください。

当社は、金沢市大浦町に本社を置く社員数26名の建設会社です。昭和26年創業の長い歴史の中で、多くの経験に基づく信頼と豊かな技術・技能を誇っています。事業内容は、金沢市発注の公共工事を中心に、ゲリラ豪雨に対応するための河川改修工事、大規模地震に対応するためのライフライン（上・下水道、都市ガス管）の改良工事のほか、道路工事、住宅の外構工事、維持メンテナンス工事と多岐にわたります。「地域の笑顔のためにみんなが喜ぶ街づくり」を我が社のキャッチフレーズとし、社員一人一人の力と和を結集して、創意工夫、誠心誠意、そして情熱をもって、地域の皆様が活力あるいきいきとした暮らしができるよう地域社会に貢献します。

ー入社の際について教えてください。

高校を卒業後、他業種の現場仕事を経て昨年2月に入社しました。先輩から誘いを受けたのですが、「建設業界の次世代を引っ張っていける存在になろうぜ！」という先輩の熱い想いに惹かれ、一緒に頑張ろうと思ったことが入社を決め手になりました。

ー入社2年目となりますが感想を一言。

入社後、上・下水道や都市ガス管の改修工事現場を担当してきました。現場監督から工事の説明を受け、人力作業や建設機械による作業をしています。前職では経験したことがない土木工事の現場で、時には失敗することもありましたが、その都度、同じ失敗は二度としないと自分に言い聞かせてきました。今は仕事にも慣れ失敗することもなくなりました。

ー苦労したこと、やりがいを感じることは？

どの現場も全く同じ環境での作業はありません。その時々現場に応じた対応をしなければならないので苦労することもあります。上司や先輩方に指導をいただきながら勉強の毎日です。それでも最近では自分でできる作業も少しずつ増えており、一人前に向けて一歩ずつ進歩していることを実感しています。仕事に対するやりがいも感じています。

ー休日の過ごし方等について教えてください。

少年野球から高校の部活まで野球に没頭していました。今でも休日には草野球チームで白球を追いかけています。この仕事は体が資本なので筋トレもやっています。トレーニング後にサウナで汗を流すのですが、とてもリラックスできます。

ー最後に将来の夢、目標は？

今のところ定まった目標はありませんが、当面は、経験不足や若さを感じさせないそれ以上の役割を果たせる「頼られる若者」になることを目指します。

お客様から見るとベテランも若手も関係なく同じ作業員です。若手がやったからと言って完成度を落とすわけにはいきません。上司・先輩の仕事を見習い分からないことはしっかり教えて頂きながら毎日の作業に取り組んでいます。



けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

協会だより

建設キャリアアップシステム（CCUS）説明会の開催

開催日時 令和3年11月26日(金) 13:30～15:30
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 協会員56名、県産連21名、事務局3名

概要

建設キャリアアップシステム（CCUS）については、国の直轄工事ではWTO対応工事で8件のモデル工事を実施しており、今後、Cランク対応工事にも拡大予定である。各都道府県でもモデル工事の実施や総合評価等において加点するなど、その取り組みが加速化している。

石川県においては、登録事業者数・技能者数ともに伸び悩んでいる状況であり、キャリアアップシステムに対する理解を深めるとともに登録を拡大するため、建設業協会・建設産業連合会会員を対象に説明会を開催した。

最初に、「建設キャリアアップシステムの取り組み」と題して、講師の国土交通省不動産・建設経済局建設市場整備課の西山茂樹課長から建設業を取り巻く現状と課題、建設キャリアアップシステムの概要などの説明を受けた。

次に、「CCUSの普及促進策」と題して、講師の建設業振興基金建設キャリアアップシステム事業部 普及促進部の川浪信吾部長から、サテライト説明会の開催やYouTubeを開設して普及に努めていること並びに利用促進活動費・厚生労働省の助成金活用例などの説明を受けた。その後、活発な質疑応答がなされた。



委員会の開催

土木委員会

◎役員会の開催

開催日時 令和3年11月1日(月) 12:00～15:00
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副委員長4名、副部会長7名、懇話会座長1名
懇話会副座長1名、専務理事1名、事務局1名

概要

11月25日(木)に開催予定の「石川県土木部との意見交換会」の提案議題について審議を行った。会議では、県土木部発注工事に関する議題についてテーマ毎に審議を行い、16議題を県土木部との意見交換会の提案議題として選定した。また、土木委員の技術研鑽を目的とした現場研修会を令和4年3月24日(木)～26日(土)に行うこととした。

主な審議内容は以下のとおりである。

〈審議事項〉

1. 県土木部との意見交換会議題案について
2. 現場研修会について
 - ・実施日
 - ・視察先など
3. その他



会議状況写真

◎施工対策部会工事現地検討会の開催

- 開催日時 令和3年11月16日(火)～17日(水) 8:45～14:30
 開催場所 南加賀地区、白山野々市地区、県央地区、中能登地区
 奥能登地区の県土木部所管工事箇所
 出席者 約100名
- ・石川県各土木総合事務所（発注者）
 - ・工事施工者（受注者）
 - ・設計コンサルタント（工事設計担当者）
 - ・土木委員（全員参加）
 - ・地区協会（関係者）

概要

現地検討会は当委員会の主要活動の一つで、工事施工中の現場を点検し、工事現場での設計上の課題や疑問点などについて、工事発注者である土木事務所の担当官、工事設計を担当した設計コンサルタントの技術者、工事施工者、地区協会員、土木委員会委員が一堂に会して意見交換会を行い、より良い社会資本整備を目指すことを目的に毎年実施しています。

今年度は、県内5土木総合事務所管内で10件の工事を選定し、約100名の参加により、それぞれの立場から工事点検結果（改善点等）について、意見交換会を実施しました。

工事現地検討会の実施にあたっては、石川県各土木総合事務所、(一社)石川県建設コンサルタント協会、工事担当の各社、各地区建設業協会の皆さんには大変なご協力を頂きました。また、関係機関等との調整や開催準備・運営を担って頂いた各班長に改めてお礼申し上げます。



施工状況確認



施工状況確認



意見交換会状況

◎「石川県土木部との意見交換会」の開催

- 開催日時 令和3年11月25日(木) 14:30～16:45
 開催場所 ANAホリデイ・イン金沢スカイ
 出席者 [石川県]
- ・鈴見技監、木戸口室長、寺西担当課長、大野課長補佐
 天野専門員
- [石川県建設業協会]
- ・鶴山副会長、山岸専務理事
 - ・土木委員会正副委員長4名、委員44名、事務局1名



鈴見技監による講演

概要

冒頭に竹腰委員長からの挨拶の後、石川県技監の鈴見裕司氏より「石川県土木部における最近の動向について」と題して、①9月補正予算について、②集中豪雨を踏まえた石川型の治水対策等の推進、③緊急輸送道路の整備促進、④土木施設の長寿化対策の推進、⑤最近の話題などについてご講演を頂いた。

意見交換会では、土木委員会より①入札・契約関係（3議題）、②設計・積算関係（6議題）、③改正品確法関係（1議題）の10題について、当土木委員会の役員から提案議題の趣旨説明の後、県土木部からの回答を受け、その後に委員と発注者の双方による活発な意見交換が行われ、閉会した。



意見交換会

建築委員会

◎能登地区合同建築委員会の開催

開催日時	令和3年11月22日(月)	13:30~15:00
開催場所	Web会議	
出席者	石川県	4名
	建築委員会役員	6名
	各地区協会	7名
	事務局	1名



正副委員長

概要

能登地区合同建築委員会は毎年各地区持ち回りで開催していたが、今年は落ち着きつつあるとはいえ、コロナ禍であり、ウイズコロナに対応するためにもオンラインで開催した。

今年度の建築住宅行政・営繕工事等について、県から情報提供を受けた後、地区協会からの提出議題に基づき各地区が抱える建築工事の問題点について意見交換した。

各地区協会からの議題は

- ・小規模の改修・修繕工事における実情に応じた施工単価について
 - ・仮設工事における荷揚げステージについて
 - ・鉄骨工事における落下防止ネット、スタンション親綱等について
 - ・能登地区における県有施設の継続的な更新について
 - ・「建設業働き方改革加速化プログラム」、「建設キャリアアップシステム」、「i-Construction」の営繕課の取り組みについて
 - ・建築工事における情報共有システムの改善箇所について
- であり。県から丁寧な説明があった。

◎加賀地区合同建築委員会の開催

開催日時	令和3年11月29日(月)	10:30~11:30
開催場所	Web会議	
出席者	石川県	4名
	建築委員会役員	6名
	各地区協会	13名
	事務局	1名



正副委員長

概要

加賀地区合同建築委員会は毎年各地区持ち回りで開催していたが、今年は、落ち着きつつあるとはいえコロナ禍であり、ウイズコロナに対応するためにもオンラインで開催した。

今年度の建築住宅行政・営繕工事等について、県から情報提供を受けた後、地区協会からの提出議題に基づき各地区が抱える建築工事の問題点について意見交換した。

各地区協会からの議題は

- ・市場単価（刊行物掲載価格）と積算について
- ・高校改修工事について
- ・いしかわ土日お休みモデル工事について
- ・総合評価、技術提案について
- ・別途工事との調整について
- ・追加変更金額について
- ・競争入札参加資格審査申請書について
- ・仮設外部足場の選定について

であり。県から丁寧な説明があった。

◎北陸地方整備局営繕部との建築工事懇談会の開催

開催日時	令和3年11月25日(木)	12:45~15:00
開催場所	ホテル日航金沢	
出席者	北陸地方整備局営繕部	6名
	建築委員会役員	9名
	事務局	1名



概 要

営繕工事における諸問題について平成27年度より意見交換し、今年で7回目の開催となる。

整備局営繕部からは

- ・営繕工事における働き方改革の取り組み
- ・営繕工事における積算関係の取り組み
- ・活用事例の説明（営繕工事における働き方改革の取り組み、遠隔臨場の試行、Web会議等）
- ・防災・減災プロジェクト

について情報提供があった。

当協会からの議題は

- ・予算の確保
- ・調査基準価格（最低制限価格）
- ・入札資格の緩和
- ・働き方改革
- ・週休2日制の普及と適正な工期、経費割増
- ・建設キャリアアップシステムの運用

であり、それぞれの項目について意見交換を行った。

土地改良委員会

◎県央農林総合事務所との意見交換会の開催

開催日時	令和3年11月2日(火)	14:00~15:30
開催場所	県央農林総合事務所	
出席者	県央農林総合事務所	寺崎信二所長 以下5名
	土地改良委員会	岡田康晴委員長 以下7名



概要

岡田委員長及び寺崎所長の挨拶に続き、双方から下記事項についてそれぞれ情報提供を行った後、円滑な工事の実施等について意見交換を行った。

- ・ 県央農林総合事務所
 予算、事業概要、発注見通し、基準改訂等について
- ・ 土地改良委員会
 意見・要望及び施工実態アンケートの調査結果について

◎家畜伝染病防疫訓練「埋却作業実地訓練」への参加

(主催：石川県、(公社)石川県畜産協会共催)

日時 令和3年11月5日(金) 9:45～12:00
 場所 かほく市大崎(かほく市南部浄化センター隣接地)
 参加者 石川県農林水産部、県畜産協会 24名
 土地改良委員会 豊蔵副委員長 以下25名

**概要**

櫻井 豊農林水産部次長の挨拶に続き、県内の養豚場で豚熱が発生したとの想定で埋却訓練を実施した。当協会員がオートフックを装着したバックホウを操作し、埋却溝へ消石灰を散布するとともに、フレコンパック(殺処分された豚)を並べて降ろす作業を実施した。

**◎農林水産部長並びに農林総合事務所長への施策提案**

開催日・施策提案先 令和3年11月17日(水) 農林水産部長、石川農林総合事務所長
 18日(木) 中能登農林総合事務所長、奥能登農林総合事務所長
 24日(水) 南加賀農林総合事務所長
 出席者 中市勝也副会長、正副委員長ほか役員、事務局1名

概要

岡田康晴委員長の挨拶に続き、石井克欣農林水産部長並びに各農林総合事務所長に「農業農村整備事業の推進に関する提案書」を手渡し要望内容について説明した後、コメントをいただき解決への方策等について意見交換を行った。

〈要望事項〉

- ・ 予算の持続的かつ安定的確保
- ・ 工事の受注機会の確保
- ・ 改正品確法の徹底
- ・ 国直轄工事の受注機会の確保

〈報告事項〉

- ・ 昨年度の完了工事を対象とした「令和3年度施工実態アンケート」の調査結果



古西 広農林水産部次長へ



家元雅夫石川農林総合事務所長へ



臼池秀紀中能登農林総合事務所長へ



山本藤潤奥能登農林総合事務所長へ



金子直太南加賀農林総合事務所長へ

広報・研修委員会

◎全体会議の開催

開催日時 令和3年11月25日(木) 17:30~18:30

開催場所 金城楼

出席者 正副委員長3名 委員13名、事務局5名

概要

冒頭、高田直人委員長が、「コロナ禍で改めて情報化社会を実感している。情報伝達のあり方も変化しており、今後もこのような状況に応じた広報・研修について引き続き検討していきたい。」と挨拶。続いて下記議題について審議・報告が行われた。

〈議題〉

1. 協会報12月号、1月号の編集計画について
2. 研修所からのお知らせ
 - ・建設業経営講習会の開催について
 - ・建設業税財務講習会の開催について
3. その他



建設青年委員会

◎見学会の開催

開催日時 令和3年11月15日(月) 15:30~17:00

開催場所 コマツICTセンター

出席者 北川隆明委員長 以下14名

概要

建設青年委員会は、コマツ粟津工場内に併設されているICTセンターを見学した。

冒頭、北川委員長より「喫緊の課題である人材不足解消の有効な手段としてICT施工は業界としても積極的に取り組まなければならない」との挨拶があり、その後、センターの職員からICT施工について説明が行われた。

パワーポイント並びに動画での説明の後、センター正面にある実証フィールドにて建機の実演が行われ、ICTにより制御された建機の動きをモニターで確認することができた。

委員からは「建築分野での活用は?」、「コマツとしてこの後の展開は?」等、活発な意見交換が行われた。



建設技術研修所

◎建設業経営講習会の開催

開催日時 令和3年11月11日(木) 13:30~16:00

開催場所 石川県建設総合センター

出席者 40名

概要

東日本建設業保証(株)、石川県土木施工管理技士会との共催で開催した講習会には、会員企業の経営者、後継者、経営幹部等40名が参加した。冒頭、高田直人広報・研修委員長、佐々木和宣東日本保証株式会社石川支店長の挨拶の後、(株)建設経営サービスの黒岡茂雄氏から「建設業で働きやすい職場環境づくりに向けて」～若手・女性の活躍と働き方改革～と題し、建設業における働きやすい職場環境づくりに必要な知識と実践方法及び経営幹部として留意しなければならない事項並びに積極的に推進しなければならない取り組み等について講演をいただいた。

終了後のアンケートでは、「参考になった。」、「講習を聞いて意識が変わった。業界、自社、自身の成長や改善につなげたい。」などの評価をいただき大変有意義な講習会となった。



◎建設業税財務講習会の開催

開催日時 令和3年11月12日(金) 13:30~15:30

開催場所 石川県建設総合センター

出席者 56名

概要

(一財)建設業振興基金と共催で開催した講習会には、会員企業などの経営者、経営幹部、経理担当者等56名が参加した。税理士の金井恵美子氏から、令和5年から適用される適正請求書等保存方式(日本型インボイス制度)の概要、導入の経緯、実務に及ぼす影響等についてわかりやすく解説をいただいた。終了後のアンケートでは、「とてもわかりやすく勉強になった。」「講師の話し方がとても聞きやすく大変よかった。」などの評価をいただき有意義な講習会となった。



石川県土木施工管理技士会だより

第2回役員会の開催

開催日時 令和3年11月30日(火) 17:00~18:00
開催場所 金沢茶屋
出席者 鶴山会長、山下副会長、向出副会長
理事・監事15名 事務局2名



概要

役員会では、下記の議事内容について審議が行われた。

〈審議事項〉

- 全国土木施工管理技士会連合会表彰推薦について
 - ・表彰規程に基づき、表彰該当者の中から石川県土木施工管理技士会の推薦者の決定を行った。
- 「北陸地方整備局と北陸三県技士会との意見交換会」の提案議題について
 - ・令和4年3月2日(水)開催の北陸地方整備局と北陸三県技士会(石川・富山・新潟)との意見交換会の提案議題を役員より募集し、意見集約後に正副委員長会議で審議する事とした。
- 令和3年度実施報告及び今後の事業計画について
 - ・事業活動状況(中間)及び今後の事業予定について内容を確認した。
 - ・決算報告(中間)について、収入及び支出内容の確認を行い、適正であることを確認した。
- 研修会について
 - ・令和4年度2月1日(火)に石川県建設総合センター7階にて研修会を開催する事とし、講習内容等について確認を行った。また、令和4年3月11日(金)にも石川県建設総合センター7階にて研修会を開催することとなった。

令和3年 ~交通マナーアップいしかわ~

年末の交通安全県民運動

期間 12月11日(土)~12月20日(月)

運動の重点

- ◆ 高齢者の交通事故防止(北陸三県統一重点)
- ◆ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- ◆ 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- ◆ 冬道での安全走行の徹底
- ◆ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

石川県・石川県交通安全推進協議会

お問い合わせ／石川県生活環境部生活安全課(電話076-225-1387)

国土交通省、建設産業人材確保・育成推進協議会 主催

令和3年度 「私たちの主張」応募作品の紹介

「私が望む建設業」

兼六建設株式会社 田畑祐斗

私が、建設業に携わるようになって、3年が経ちました。そもそも、私が建設業界に足を踏み入れたのは、父・祖父・叔父が建設業に携わる仕事をしており、私も、小さいときから建設業を身近に感じながら育っていました。その影響もあるのかわかりませんが、小さいときから漠然と「私も将来、建築関係の仕事をしたい」と思うようになっていました。そして、建築関係の専門学校に入学し、建築について勉強をしていくにつれて、更に「建設業」に対する興味が深まりました。そこで初めて「現場監督」という仕事があるということを知りました。最初に私が思っていたものは、建物の設計をした「建築士」と実際に建物を建てている「職人」だけだと思っていました。専門学校で初めて知った「現場監督」に、とても興味を持ち、私は現場監督として、「建設業」に足を踏み入れました。

建築関係の勉強をしていたとはいえ、実際のところは、何も知らない素人のようなものです。教科書で見たことや授業で聞いたことだけでは、正直なところ、何もわかりませんでした。漠然とした工場の流れなどは、学校で習ったので理解しているつもりでしたが、実際は、そんなに簡単なものではなく、細かいところはその建物や周りの環境などいろいろな要因でその工事に適した工事の流れを考え実行していかなければいけません。工事中は、様々な問題などに直面し最適解を見つけて解決し、安全に工事を完了できるよう常に考え行動しなければいけません。工事中は、大変なこともたくさんありますが、工事が完了し建物が出来上がった状態を目にしたときに感じる達成感や、建物が出来上がり施主さんに引き渡しするときに、喜んでいる顔や「ありがとう」と感謝をされると、今まであった大変なことを忘れるような感覚になります。工事前・工事中と大変なことがたくさんあるが、完了・引き渡しを終えたときの達成感は何ともいえないものに感じます。そんな「建設業」に携わる事が出来ていて誇りを感じま

す。

しかし「建設業」を全く知らない人からしたら、「建設業」と聞いて、一番に思い浮かぶのは「3K（きつい・危険・汚い）」のイメージだとよく聞きますし、実際に友達と仕事についての話をすると、「きつい」と「汚い」というイメージが強いと聞きます。昔から、「建設業」＝「3K」というイメージが強く、今でも強く根付いていると思います。「3K」のイメージがあるため、「建設業」に対する若者の入職者は減少し、離職者の増加に伴い労働者不足に陥っていると聞きます。正直なところ、「建設業」＝「3K」というイメージは間違っていないと思います。現場仕事になるので体力勝負になります。工事現場では、小さな事故でも物によっては被災者の一生に関わるけがにつながる物や、最悪の場合、死亡することもあります。そういう点では「3K」は間違っていないと感じます。しかし、私は「建設業」は社会に必要な産業だと思っています。それに、とても面白くてやりがいのある仕事だと思っています。私の場合、「建設業」は小さいときから身近にありましたが、身近に感じない人からしたら、急に囲いができて、いつの間にかシートに囲われたものができ、いつの間にか建物が出来ている感じだと思います。工事現場の近くの方にとっては、うるさいなどの悪いイメージが多いと思います。実際、仮囲いやメッシュシートの中に隠されている中には、ものすごくおもしろいことがあるのに見る機会が全然ありません。「建設業」っておもしろいということを知ってほしいと思います。

私は、「建設業」がもっと身近なものなればと思います。「3K」のイメージ以外にも、達成感や面白いという事知ってほしいです。最近では「3K（きつい・危険・汚い）」ではなく「新3K（給料がいい・休暇がとれる・希望が持てる）」という言葉が出来ているそうです。私が望む建設業は、今以上に建設業が身近に感じ、携わる機会が増え、建設業って面白いと思えるものになることです。

国土交通省、建設産業人材確保・育成推進協議会 主催

令和3年度 「私たちの主張」応募作品の紹介

「人に喜ばれる仕事」

株式会社高田組 本間幸星

私が建設業に興味を持ったのは、中学生の時でした。何気なくテレビを見ていた時にやっていた某番組を見て、「あんなに不便だったところが綺麗になって便利になった。」と感動し、驚いたことを覚えています。その後の引渡しで、お客様が喜んでいる姿を見て、「建物が便利に使いやすくなることであんなにも喜んでくれる。」と感じました。

元々、建築中の建物を見たりすることが好きだった私は「建物には人の気持ちを動かす力があるのか」と思いました。そして、自分も「人に喜ばれる仕事」をすることが夢となりました。

そんな思いを胸に大学で建築を学び、建築の基礎知識を身に付けていく中で、「あの日見たテレビは、設計者がプランを考え設計図を作り、施工者が実際に工事を行っていたからあの喜んでいる姿を見れたのか」と初めて理解し、設計や施工どちらかだけでなく両方してみたいという気持ちが強くなりました。そんなことができる会社に入ろうと思ひ、現在の会社に応募し幸いにも入社する事が出来ました。

初めての現場は、外壁改修工事で仕事内容はタイルの張り替えと塗装を行うことでした。規模が大きく、入社して約2ヶ月で配属が決まったこともあり、不安と期待を抱えながら現場に行きました。初めての朝礼、職人さんの仕事姿、職長さんや発注者と打合せをしている先輩方。見るもの全てが新鮮で輝いて見えました。しかし、仕事では職人さんや先輩に怒られる日々、早朝からの出勤や残業、実際の現場は大学で学んだ知識とは違うことを求められるなど精神的にも肉体的にもきつい中で何をしたいかわからず日々の業務を行っていました。

そのような中でも工事は進み、着々とタイルの張り替えや塗装工事が完了して、いよいよ外部足場解体の日を迎えることになりました。段々と無くなっていく足場はまるで舞台の垂れ幕が上がっていくような感覚でした。そして、初めて遠くから全体を見たときは、ものすごく綺麗になっていて感動しました。今までは、足場の中で近距離で

しか見ていなかったのも、感動が大きかったのは覚えています。完了検査を受けて、お客様に引き渡しをしたときに「無事故無災害で無事に工事が終了し、お疲れ様でした。綺麗に仕上げてくださいありがとうございます。」と言われたときは、つらかったことや苦しかったこと、怒られた日々がすべて報われたと思ひ、また、様々な思い出が蘇ってきました。今までは工事写真を撮ったり、墨出しを行ったりとそのようなことが仕事だと思っていました。でもその時、もっと大きなスケールで仕事というものを感ずることが出来たと思ひます。そして、夢だった「人に喜ばれる仕事」を叶えることができたのではないかとと思ひます。

私は現在、木造住宅の現場を担当しています。設計施工を自社で行っており、設計の業務と施工の業務どちらにも携わっており、大学時代に思っていたことが実現できています。しかし、どちらもこなすことは非常に大変で、また、初めて木造の新築工事で分からないことだらけですが、完成した時の達成感や感動は計り知れないものになると思ひます。そして、お客様が喜んでくれる姿を見るためにこれからも頑張る業務に取り組んでいきたいです。

建設業界は世間的には3K [きつい] [きたない] [危険] のイメージをまだ持たれていると思ひます。確かに、工期に追われ、なかなか休みが取ることが難しいことや、高所作業や汚れてしまう作業は多々あります。また、人手不足で高齢化が進んでいるなど様々な問題があるかと思ひます。しかし、建築物には人の心を動かしたり、思ひ出の場所になったりと夢や思ひ出が残るものです。また、物作りの楽しさや完成してからの感動は経験しないと味わえません。そういった建設業の魅力を上手に発信するために、若年層や高年層が一致団結して、この業界を盛り上げていかなければいけないと思ひます。そして自分もお客様や建物を使用した人に感動を与え、少しでも建設業に興味を持ってもらえるような仕事をしていきたいと思ひます。

業 界 時 報

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和3年分）

令和3年10月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	15	(14) 41	9	(14) 65	① (12) 50	① 609
小松監督署	7	(6) 8	① 3	① (6) 18	(4) 20	① 266
七尾監督署	4	① (4) 8	2	① (4) 14	① (4) 19	② 133
穴水監督署	9	(3) 4	1	(3) 14	(1) 7	61
計	35	① (27) 61	① 15	② (27) 111	② (21) 96	④ 1,069
前年同期	① 26	(21) 49	① 21	② (21) 96		⑧ 880

()内は木建工事 ○内は死亡者数
対前年同期比の増減 建設業：96件→111件【15件（15.6%）増加】 全産業：880件→1,069件【189件（21.5%）増加】

令和3年度 建設工事受注高調（元請）

民 間

(単位100万円)

	土 木			建 築			計		
	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%
8月分	229	104	220.2%	2,993	1,423	210.3%	3,222	1,527	211.0%
9月分	155	92	168.5%	1,871	1,620	115.5%	2,026	1,712	118.3%
10月分	363	179	202.8%	1,451	1,032	140.6%	1,814	1,211	149.8%
年度累計	1,456	1,307	111.4%	16,166	10,520	153.7%	17,622	11,827	149.0%
元年度累計		2,068	70.4%		16,638	97.2%		18,706	94.2%
30年度累計		2,219	65.6%		17,407	92.9%		19,626	89.8%

官 公 庁

	土 木			建 築			計		
	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%
8月分	4,590	4,649	98.7%	692	2,117	32.7%	5,282	6,766	78.1%
9月分	5,043	4,661	108.2%	2,936	1,132	259.4%	7,979	5,793	137.7%
10月分	2,432	4,589	53.0%	1,244	653	190.5%	3,676	5,242	70.1%
年度累計	28,418	29,381	96.7%	10,895	14,377	75.8%	39,313	43,758	89.8%
元年度累計		29,948	94.9%		10,449	104.3%		40,397	97.3%
30年度累計		26,119	108.8%		7,939	137.2%		34,058	115.4%

合 計（民間+官公庁）

	令和3年度	令和2年度	%
8月分	8,504	8,293	102.5%
9月分	10,005	7,505	133.3%
10月分	5,490	6,453	85.1%

	令和3年度	令和2年度	%
年度累計	56,935	55,585	102.4%
元年度累計		59,103	96.3%
30年度累計		53,684	106.1%

会員の異動

今回届け出があったのは次の2件でした。

○代表者変更

会社名	変更前代表者	変更後代表者	変更年月日
灰田建設(株)	宮崎 精二	西岡 良則	令和3年7月1日

○代表者氏名変更

会社名	変更前氏名	変更後氏名	変更年月日
勝二建設(株)	勝二 麻里	千葉 麻里	令和3年10月27日

なお、変更があった時点で届出頂くようお願い致します。

新社長紹介



灰田建設株式会社

所在地 石川県小松市串町南115-7

氏名 西岡 良則

就任年月日 令和3年7月1日

趣味 釣り

社長としての抱負

この度、代表取締役役に就任いたしました西岡 良則と申します。
設備投資額の減少による利益率の低下、慢性的な人材不足（特に若年層）にあえぐ中、コロナ禍によって、今までの社会様式が全て否定される時代の激変を迎えております。しかし、当社におきましては、従業員と協力会社の皆様の安全安心を守り、地域の発展に貢献できるよう熱意をもって挑んでまいります。

今後ともより一層のご指導ご支援賜りますようお願い申し上げます。

県協会からのお知らせ

令和3年12月行事予定

12月 2日(木) 農政局長、河北潟周辺、西北への施策提案 (農政局10:00、河北潟11:30、西北15:30) 建設業業務連絡調整 (鳳輪建設業協会)	9日(木) 金沢市立工業高校 (土木) 意見交換会 (金沢市立工業高校) 全国土木施工管理技士会連合会 事務局長等会議 (アルカディア市ヶ谷 (Web)) 建築委員会 金沢地区安全パトロール (新兼六駐車場)
3日(金) 建設業業務連絡調整 (珠洲建設業協会) 全国建設青年会議全国大会 (東京 明治記念会館)	10日(金) 土地改良委員会 役員会懇親会 (ANAホリデイ・イン金沢スカイ)
6日(月) 正副会長会議 青年海外協力隊を支援する会 正副会長会議	13日(月) 2級経理事務士試験準備研修 (~15日)
7日(火) 羽咋工業高校との意見交換会 (羽咋工業高校) 国土交通省と全国技士会連合会との意見交換会 (東京NS虎ノ門ビル (AP虎ノ門))	16日(木) 品質管理監査会議 (KKRホテル金沢) 北陸の建設リサイクル講習会 (Web参加)
8日(水) 全国建産連専門工事業全国会議 (東京 機械振興会館)	17日(金) 北陸ブロックCCUS現場見学会 (長岡市寺泊野積地先 (大津津分水路))
建退共 中部ブロック会議 (Web)	20日(月) 金沢大学における産学官連携による特別講義 (金沢大学) 協会・組合理事会・知事懇談会 (ホテル日航金沢)
	21日(火) 小松工業高校との意見交換会 (小松工業高校) 青年海外協力隊を支援する会 要望活動 (石川県・金沢市)
	石川県交通安全県民大会 (地場産業振興センター)

- 12月22日(水) 「けんせつフェア北陸in新潟2021」実行委員会等
(北陸地方整備局 (Web))
- 23日(木) 建設業業務連絡調整 (小松能美建設業協会)
- 24日(金) 石川県環境審議会 (地場産業振興センター)

- 3日(木) 土地改良委員会 現場研修会
(石川県建設総合センター、河北潟)
- 7日(月) 土地改良委員会 家畜伝染病防疫対策訓練 講演会
- 15日(火) 全建 協議員会 (東京 経団連会館)
- 17日(木) 税財務講習会 (奥能登総合事務所)
- 25日(金) 全建 専務・事務局長会議 (東京 鉄鋼会館)
- 6月 7日(火) 全建 総会 (東京 経団連会館)
- 10月27日(木) 北陸地区建設業協会 地域懇談会 (富山)

令和4年1月以降の行事予定

- 1月11日(火) 建築設計関連6団体合同新年互礼会
(ホテル日航金沢)
- 12日(水) 建設業業務連絡調整 (河北郡市土建協同組合)
- 14日(金) 土地改良委員会 第2回技術検討部会
- 17日(月) 協会・組合合同新年互礼会 (ホテル日航金沢)
- 18日(火) 建設業業務連絡調整 (白山野々市建設業協会)
- 19日(水) 建設業業務連絡調整 (羽咋郡市建設業協会)
- 28日(金) 土木委員会新年会 (七尾市内)
- 2月 1日(火) 石川県土木施工管理技士会研修会
- 7日(月) 安全・環境対策特別委員会BCP研修会
- 9日(水) 全建 総務委員会 (東京 東京建設会館)
土木委員会金沢河川国道事務所との意見交換会
(金沢市内)
- 16日(水) 北陸地方整備局との意見交換会
(ホテル日航金沢)
- 22日(火) 土地改良委員会 県農林水産部との意見交換会
(金沢ニューグランド)
- 3月 2日(水) 北陸地方整備局と北陸三県技士会との意見交換会
(新潟 アートホテル新潟駅前)

「協会報」への随筆等投稿 (お願い)

- ①随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚 (1,200字以上)
- ②投稿の期日 毎月25日頃 (翌月号の編集締切り)
- ③協会報の発行 毎月1日発行
(毎月10日前後納入、会員送付)
- ④謝礼 投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当
TEL 076-242-1161 (代) 内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

- 《行事予定》
- 12月 1日(水) 総務委員会
 - 3日(金) 青年委員会：情報発信セクション
 - 8日(水) 監理技術者講習
 - 9日(木) 青年委員会：金沢市立工業高校土木科2年生との意見交換会
 - 13日(月) 協会・組合 役員年末懇親会
 - 17日(金) 災害対策委員会
 - 20日(月) 県協会理事会・知事懇談会
- 《お知らせ》
- 1月19日(水) 協会・組合 新年会
 - 25日(火) 土木部会：運営委員会

(一社)加賀建設業協会

- 《行事予定》
- 12月15日(水) 役員会・役員年末懇親会
 - 20日(月) 県協会理事会・知事懇談会
 - 21日(火) 県立小松工業高校2年生への企業ガイダンス
 - 22日(水) 防災防加賀分会 研修講演会

(一社)小松能美建設業協会

- 《行事予定》
- 12月 3日(金) 広報厚生委員会
 - 7日(火) 理事会
 - 20日(月) 県協会理事会・知事懇談会
 - 21日(火) 小松工業高校2年生への企業ガイダンス
 - 23日(木) 建設業業務連絡調整

(一社)白山野々市建設業協会

- 《行事予定》
- 12月10日(金) 監理技術者講習会
 - 14日(火) 役員会
 - 20日(月) 県協会理事会・知事懇談会

- 《お知らせ》
- 1月18日(火) 新年互礼会・建設業業務連絡調整
 - 27日(木) ゆきみらい2022in白山 (~28日)

河北郡市土建協同組合

- 《行事予定》
- 12月20日(月) 県協会理事会・知事懇談会
- 《お知らせ》
- 1月12日(水) 建設業業務連絡調整

(一社)羽咋郡市建設業協会

- 《行事予定》
- 12月 7日(火) 羽咋工業高校生との意見交換会
 - 20日(月) 県協会理事会・知事懇談会
- 《お知らせ》
- 1月19日(水) 建設業業務連絡調整
 - 28日(金) 協会・資材組合合同新年会
 - 2月下旬 役員会
 - 3月下旬 役員会

(一社)七尾鹿島建設業協会

- 《行事予定》
- 12月 2日(木) 監理技術者講習会
 - 10日(金) 土木委員会研修会
 - 20日(月) 県協会理事会・知事懇談会

(一社)鳳輪建設業協会

- 《行事予定》
- 12月 2日(木) 理事会・建設業業務連絡調整
 - 20日(月) 県協会理事会・知事懇談会

(一社)珠洲建設業協会

- 《行事予定》
- 12月 3日(金) 理事会・建設業業務連絡調整
 - 10日(金) 建設工事現場安全パトロール
 - 20日(月) 県協会理事会・知事懇談会